

だい しょう
第 2 章

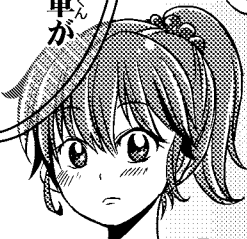
とう こ や さかじんじゃ
～東湖八坂神社～

あつ...

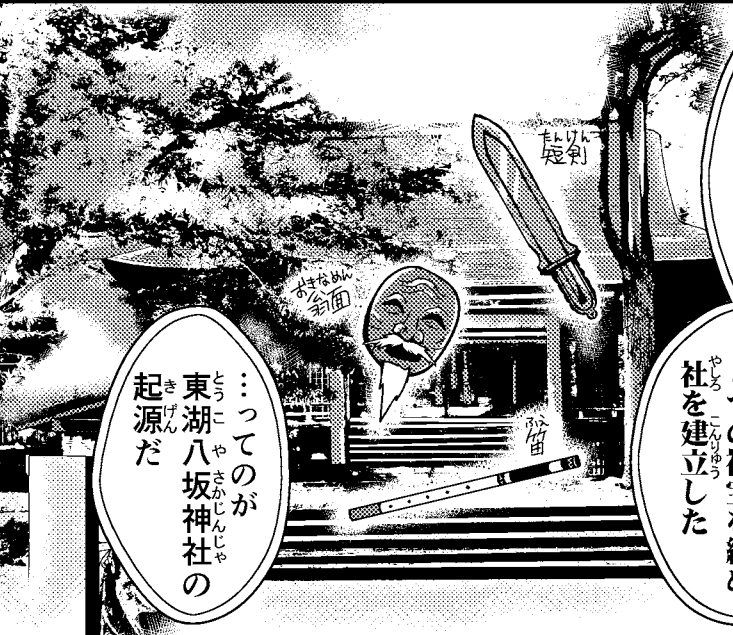
1200年も
昔のことだがな



田村つつし將軍が
エミシ征伐のため
戦勝祈願のため
出雲大社に向いた



※エミシ...えぞ(蝦夷)古代この地方に住んでいた人々



スサノオノミコトの印
である衣や宝刀を
お守りに授かった田村は
東北地方でみごとエミシ
征伐を果たし

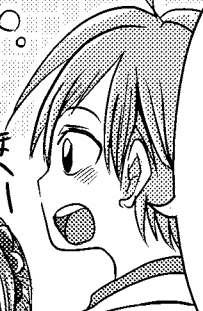
その後この地に
3つの神宝を納め
社を建立した

...つつのが
東湖八坂神社の
起源だ

何か
神様っぽい...

ぽい

かみさま
神様
だつての



んで オレは
「天王」では

五穀豊穰
病虫害除け
としての農業神事

健康と
安全を願う
厄災消除

漁民にとっては
海上安全
大漁祈願
を対象とした

龍神信仰と
密接な関係を
もっている

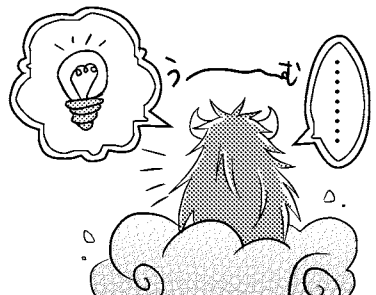
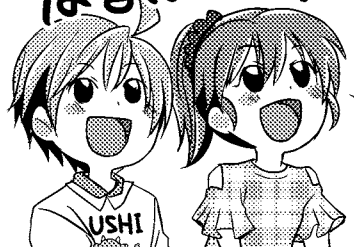


つまり
農作物が
無事に育って
たくさん収穫
できまわらうにー

安全に漁ができて
たくさん魚が
獲れまわらうにー

病気をしないで
健康に幸せて
ありまわらうにー！
願いだな！

なるほどー！





困った時の
神頼みって
言うだろ？

オレたち？

そしてオレは
信仰に基づいて
オマエラを
守ってる

それを
1年通して
やってんだよ



1年!?

そんなに
ずっと
お願いして
られないよ!!



2回
言った...

ふん

オレ様は
優しいからな！
特別に
教えてやる

...オマエラ...
わかって
ねーだろ...



特別
だぞ!

この東湖
八坂神社で
行われる
祭りは

統人って
呼ばれる人間が
中心となって
進めていく

船越水道を挟んだ
天王地区と
船越でそれぞれ
二人ずつ選ばれて

くちしなふ 船越地区

船越水道

くちのてん 天王地区

それを
一番統人
二番統人と
呼ぶんだ



…そういえば
おじいちゃんが
言ってるの
聞いたこと
あるような…





次の祭りは
その年の祭りが
終わった
次の日

7月8日
から始まる

次の日から!!
早!!

7/8
NEW!



何か映って...



ほら
コレ見な

雲?

そんなに
長い間
何するの?

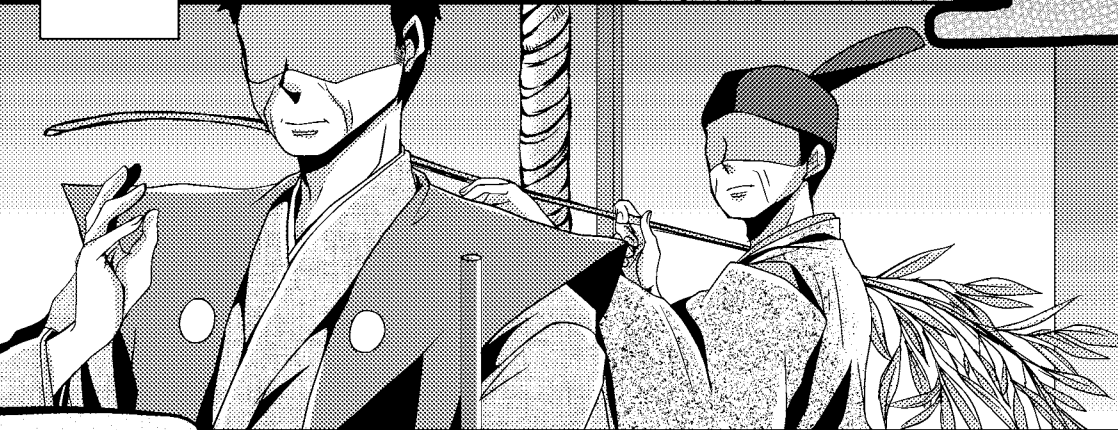
お

7月8日深夜
(例大祭の翌日)

続人お竹受け



この神事は終始一言も話すことなく行われる

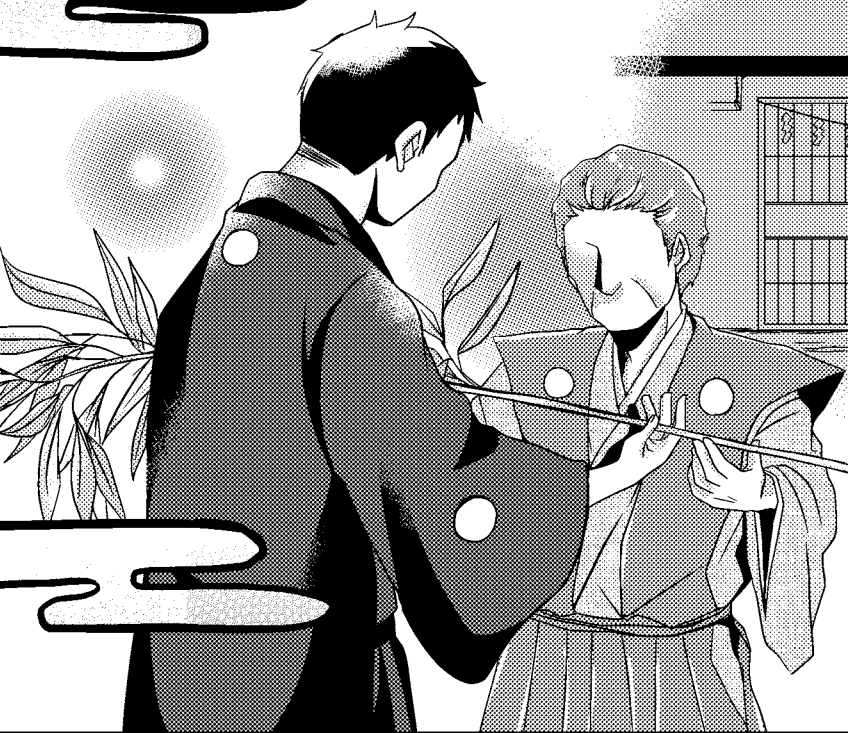


宮司よりお竹を
受け取った古統人は
後ろを振り返ることなく
新たな統人の家へ向かう

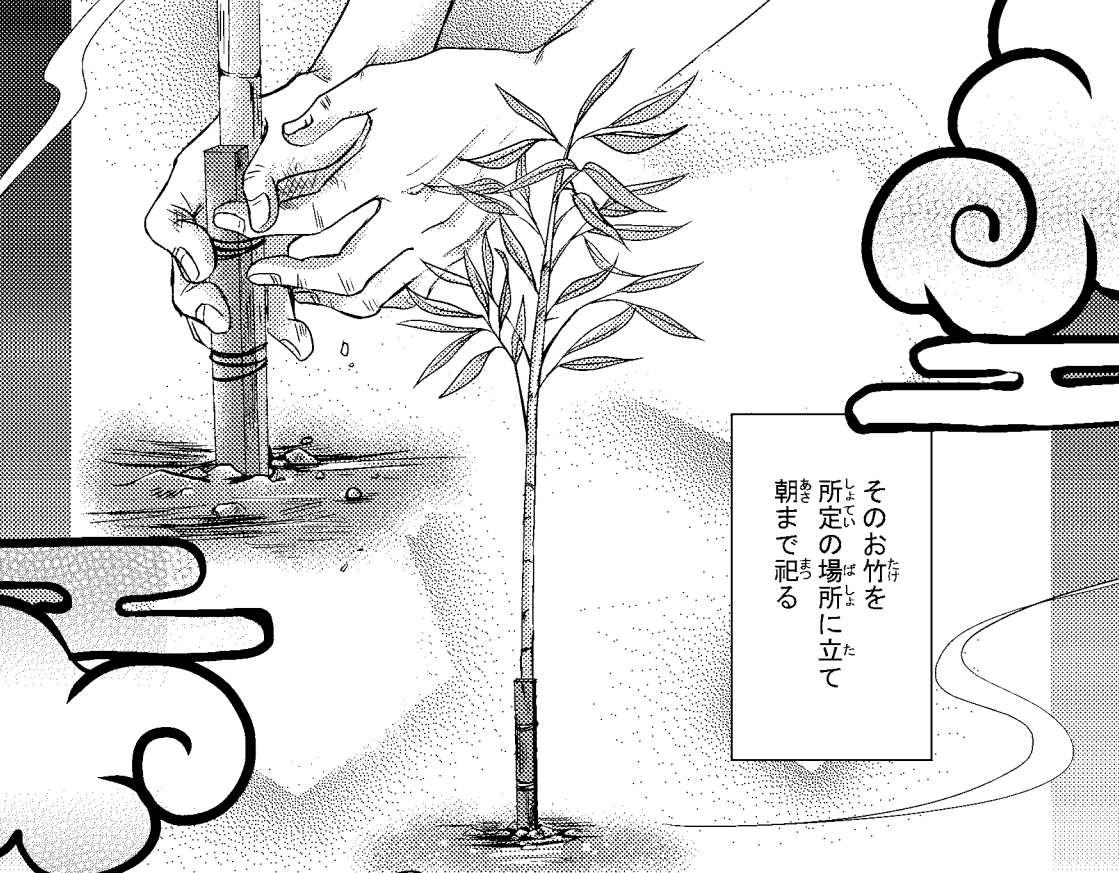


ふるとうにん
古統人
いちばんとうにん
一番統人

ふるとうにん
古統久
にばんとうにん
二番統人



新統人は自宅玄関で
古統人からお竹を
受け取り――



そのお竹を
所定の場所に立て
朝まで祀る



「お竹受け」だ

これが一番
最初にやる

何で
竹なの？

それを
受けることで
統人を受けた
標となるんだ

竹は神の宿る
モンだからな



そのあと
東湖八坂神社に
納められた竹は

1年後の
7月8日まで
そこに祀られる

そして
新統人となった者は
8月1日から毎月1日
早朝に神社に出かけ
お祓いを受けるんだ

これを
つきなみきとうさい
月並祈禱祭
っていう

そこしか見たこと
なかったもんね

へえ：
牛に乗ってる
おじさんを見
る祭りだと思
ってた

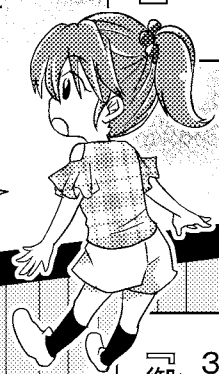
ここから翌年
7月7日までの
1年が
始まるんだぜ





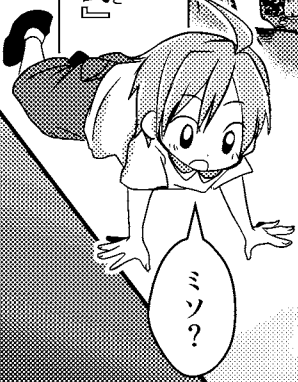
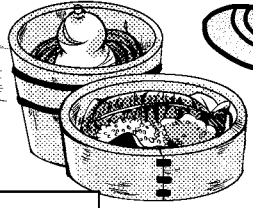
他にも
こんな神事が
あるぞ!

12月17日
「とうにんよこもりしき 統人夜籠式」

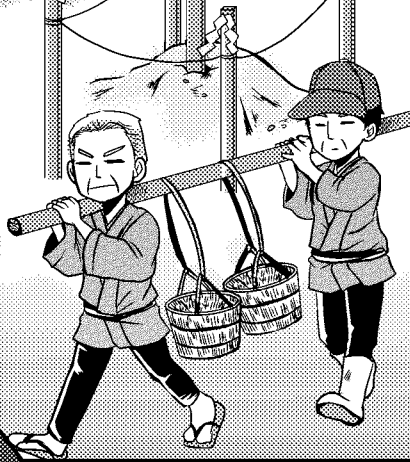


3月24・25日
「おみそにしき 御味噌煮式」

3月25日
「おみそめしき 御味噌埋式」



6月25日
「おみそあしき 御味噌揚げ式」



あれ？

ぶっ

これで
おわり？

いや
まだ祭りの
クライマックスが
残ってんだけどな

それも
見せしめー！

ケチー！

やっ

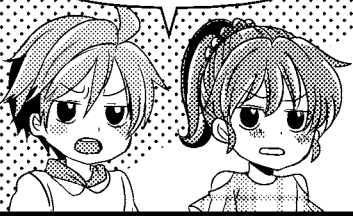
誰が
ケチだ！！

オマエたちが
実際に見た方が
良いと
思ったんだよ
7月7日！！

でみせ
入りに
入るんじや
ないぞ！！

入口の
シェイクは
美味しいけどな!!!

え〜





ほん

待ちなさい！

もく

じゃあな！
オシ様は寝る！

すっ

もく

もく



消え
ちゃった...

もく



お母さん、早く帰ってね！！

お母さん、早く帰ってね！！



な...
なんだったの？



とうこやさかじんじやいりくち
東湖八坂神社入口

あさはや
朝早くから
ごころーさん

てんのつ
天王と船越両方の
しんとうにん
新統人が一緒に
さんれい
参列します

月並祈禱祭

がついたち
8月1日から翌年6月までの
まいつき
毎月1日(早朝)
つきなみ
つきなみきとうさい

いまみ
今見せた
ほかに色々
やつてるぞ



いちねんかん
一年間で
こんだけやつて
ひとつの「祭り」に
なるんだ

- がつ なのか てんのうさい とし まつ しゅうりょう
7月7日 天王祭 …その年の祭り終了
- ここから1年が開始 —
- がつ ようか どうにん たけう たけおさ
7月8日 統人お竹受け、お竹納め ★第2章25ページ
- がつ にち がつ むいかい どうにん よごもりしき
12月17日・1月6日 統人夜籠式 ★第2章29ページ
- がつにじゅうようか にち おみそにしき
3月24日・25日 御味噌煮式 ★第2章29ページ
- にち おみそうめしき
25日 御味噌埋式 ★第2章29ページ
- がつ はつが しんじ
6月20日 ひえもの神事 ★第3章40ページ
- にじゅうようか さかべ やづく さかべ やしゅうぶつしき
24日 酒部屋造り・酒部屋修祓式 ★第3章40ページ
- にち おみそあしき
25日 御味噌揚げ式 ★第2章29ページ
- にち かしわぶわか
27日 柏葉迎え
- にち おおべいふ みかた きとう
28日 大幣振り身固め祈禱
- がついたち たいこたたい じゅんかい おおべいたてしき あさまい
7月1日 太鼓叩きの巡回、大幣立式、朝詣り
- いつか みこしみが
5日 神輿磨き
- むいか たけむか たけき しんじ よいみやななどほんまい よごもりしき
6日 お竹迎え、お竹伐りの神事、宵宮七度半詣り、夜籠式
- がつ なのか てんのうさい
7月7日 天王祭 ★第4章54ページ
- うしの しんじ うしひ ななどほんむか
・牛乗り神事、牛曳き七度半迎え
 - うしの じゅんこう ましんじ
・牛乗り巡幸、くも舞い神事
- ようか しめおさ
8日 注連納め



「味噌」の行事が何回か出てきているのには気付いたか？

「味噌」の行事が何回か出てきているのには気付いたか？

それと酒・赤飯・ニシンミズ ※山菜蕎麦もやし豆もやしで、お供えする七種の神饌



どうこやさかじんじや なか 東湖八坂神社の中にある「御味噌場」

3月24・25日 御味噌煮式

一晩中 豆を煮る！



3月25日 御味噌埋式

作ったミソを埋める！



6月25日 御味噌揚げ式

埋めたミソを引き揚げる！



祓い祈ったかまどで、夜通し豆を煮ます。翌朝煮上がった豆を白に入れてつき、麴と塩を混ぜたら一つの桶に分けて入れてワラで包み、神前に供えます。

神前に供えられた味噌は宮司のお供いを受け、東湖八坂神社のお味噌埋め場に運ばれ、土に埋められます。この穴は3mくらいにもなる深さです。

掘り揚げた味噌桶は、地面に降ろすことなく一番統宅に運ばれ、お祓いをします。掘った穴はもと通り埋められ、「御味噌場」として守られます。

★第2章29ページ

東湖八坂神社の中のもの縄で囲まれた場所が「御味噌場」だ



いつでも見れる神聖な場所なんだぞ

★第2章 26ページ
統人

一**番統**、二**番統**の二人の**統人**がいて、協力して勤めます
 二**番統**は一**番統**の補佐を担います
 7月8日午前0時、**統人**の標であるお竹を受け新**統人**となり、次の年の7月7日まで祭事を行います
 8日には次の**統人**の後見役(サポートする人)になり、足かけ3年、まるまる2年**統人**を勤めることとなります



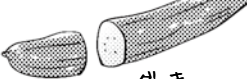
統人になつたら
 食べてはいけない
 ものとか

しちやいけない
 こととか厳しい
 きまりがある

※7/7の
 一週間



五辛(ごしん)ダマ
 にら、ねぎ
 にんにく
 らっきょう
 のひる



ギョウリ
 ダマ



きまりを破つたら
 悪いことが起こる
 (起きた)つて話も...

まあ偶然
 だけどな

こわくない
 こわくない



ホラー？
 オバケ？

本当
 かなあ...